

# Slackの イベントでの使い方

Hack U Project

# 本マニュアルの流れ

1. Slackのワークスペースに参加しよう
2. イベントでのSlackチャンネルの使い方
3. サポーターへの質問のしかた
4. Slackに書き込んでみよう！
5. 投稿にリアクションしてみよう！
6. 便利なSlackの使い方[スニペット]

# Slackのワークスペースに参加しよう

- Slackの招待URLからアクセス
- 「**HackUイベント企画に参加する**」と表示されていることを確認して、自分のメールアドレスを記入する  
※イベントによってワークスペース名が異なる場合もあります
- 「**メールをチェックしてください**」という表示が出たら、登録したメールアドレスに書かれた「**ここをクリックして続行**」を押す
- **氏名とパスワード**を入力してアカウントを作成  
※**氏名はConnpassの名前と同じになるようにしてください**



Slack ワークスペース HackUイベント企画に参加する

あなたのメールアドレスは？

メールアドレスを確認する



Slack ワークスペース HackUイベント企画に参加する

氏名

あなたの名前が送信するメッセージと共に表示されます。

パスワード (必須)

パスワードは6文字以上で入力してください。また、「password」、「123456」、「abcdef」といったものは使えません。

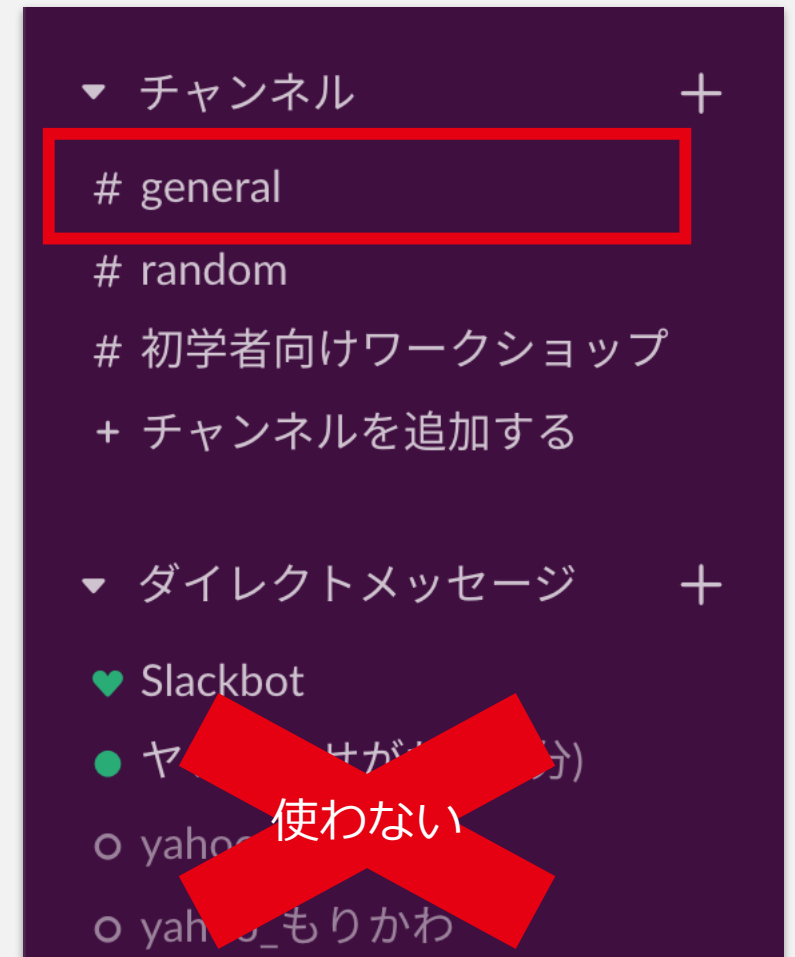
☒ Slack のサービスに関するメールの受信を希望します。

アカウントを作成する

このまま続けることにより、Slack のユーザー向けサービス利用規約、プライバシーポリシー、および Cookie ポリシーに同意するものとします。

# イベントでのSlackチャンネルの使い方

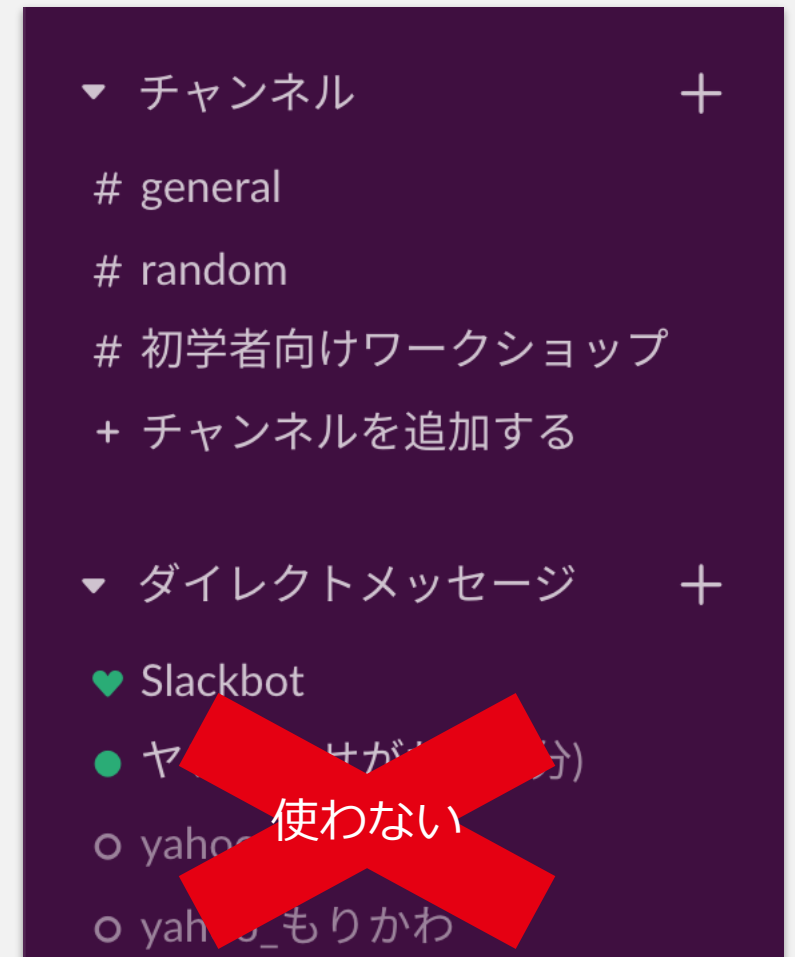
- 運営からの全体連絡  
「# general」チャンネル  
全体連絡のチャンネルが変わる場合は、  
別途連絡します
- 演習中  
演習時間が設けられている場合、  
学生さん数人のチャンネルが作られます。  
**チャンネル名はイベント時にお伝えします**  
Zoomもそれぞれのグループに分かれて  
招待されます



# イベントでのSlackチャンネルの使い方

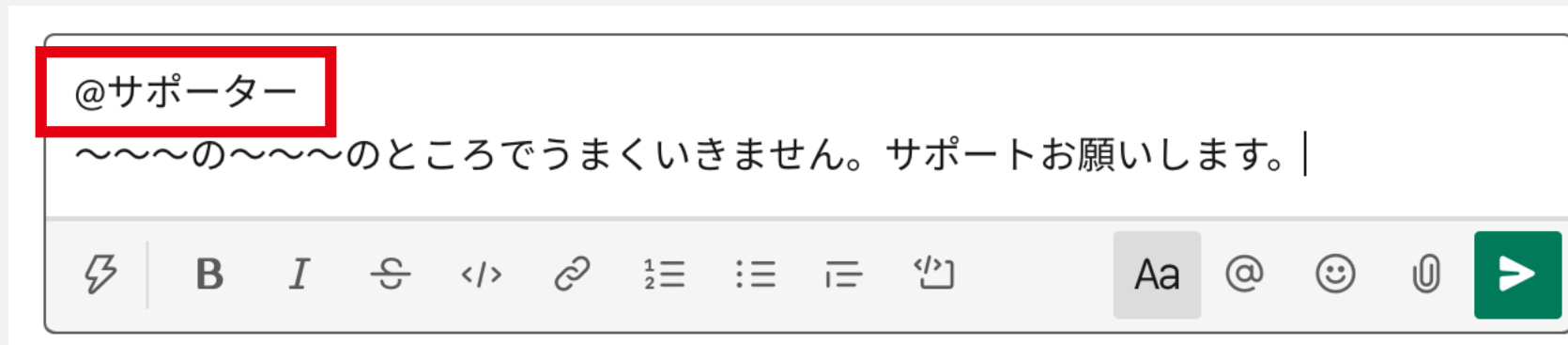
## 注意!!

- **ダイレクトメッセージ(DM)**は基本使いません。
  - トラブルを避けるため、**参加者間のDMは禁止**とさせていただきます。
  - **サポーターへのDMも禁止**です
- **自分へのDM**はSlackへの書き込みのテストなどで使って**大丈夫**です。



# サポーターへの質問のしかた

- イベント中、わからないところや聞きたいことが出てくるとおもいます。
- そういったときは**どんどんサポーターに質問**をしてください。
- サポーターに質問をするときは、他の投稿と区別をするために投稿の先頭に「**@サポーター**」 とつけて投稿をしてください



@サポーター

~~~の~~~のところでうまくいきません。サポートお願いします。|

⚡ B I 🔗 </> ½≡ ≡≡ ≡≡ ≡≡ Aa @ 😊 📎 ➤

# Slackに書き込んでみよう！

- Slackをあまり使ったことがない方は、自分の名前の部屋（自分へのダイレクトメッセージ）で書き込んでみましょう

私は〇〇です。私の趣味は××です。よろしくお願いします！



⌘ + Return で送信、 Return で改行

# 投稿にリアクションしてみよう！

- 他の人の投稿に対してリアクションしてみよう！
- それぞれの**投稿の右のメニュー**からリアクションを選ぶことができます。
- イベントの中でも進捗のチェックにリアクションを使います





# 便利なSlackの使い方[スニペット]

コードの中身について質問するときに便利なのが、**スニペット機能**です。

投稿する際に**クリップマーク**から、「**新規作成**」->「**コードまたは…**」を選ぶと**コードの共有**に便利な**スニペット**を利用することができます。

質問の際は利用してみてくださいね。

